

# 豊かな人間性をはぐくむ教育活動『表現力』の展開

岩内町立岩内第一中学校

指導者 山本 俊次

## 1. 授業名

『一中祭に向けての学級活動（合唱・YOSAKOIの取り組み）』

## 2. 学級経営の視点

学級の実態であるが、活発で積極的な生徒は女子に多く、学級でリーダーシップを発揮している。男子は体育的な活動を好む生徒が多いが、リーダーとして前に立つ生徒は少なく、人まかせ的な部分があるため、物事を決めるのに時間がかかる。このような実態を踏まえ、豊かな人間性を育むために集団生活の中で自主性や協力しようとする心を育て自己表現できる環境づくりを進めたい。

## 3. 研究の視点

豊かな人間性を育むためには『個と集団』両方の視点が必要不可欠であり、自己『表現』しようとする心・人と『コミュニケーション』をとろうとする心が大切になってくる。そこで、『自己の確立（個）の場』、『共生・共創（集団）の場』、『表現する場』を授業の中に設定する。

### 【 自己の確立の場 】

自分を高めるためには今までを振り返り、次のステップとなる目標の設定が大切になる。1学期に行われた学校行事『体育大会』での反省をもとに、個人目標づくりを行いたい。また、自分が今すべきことを考えさせ、無関心・指示待ちからの脱却を進めたい。

### 【 共生・共創の場 】

個を高めるために大きな力となるのが集団の力である。集団活動を通して『学びあい』『認め合い』『励ましあい』が行われ、それが心の活力になると考える。集団活動では男子リーダーの生み出し・育成とリーダーを活かす『サポーターシップ』を大切にしていきたい。

### 【 表現の場 】

各自設定した個人目標は個人内にとどめず、集団に公開することでより生きたものになる。そこで自分の口で発表する場を設定し、お互いの思いを共有することで、個人の自覚と集団の向かうべき方向をはっきりさせ、学級目標の土台としたい。また、合唱やYOSAKOI活動は、自己表現のうってつけの内容である。普段見られない仲間の良さを見つけ、一生懸命がんばる姿をみんなでたたえ合いたい。

これら3つの場での活動を通してお互いに高めあい、達成感や一体感、感動を共有しあうことが豊かな人間性を育む糧になると考える。

## 4. 授業に向けて

この授業は事前準備を含め約1ヶ月かけて行われる本校最大の行事である一中祭（文化祭）に向けての学級活動である。この活動期間中に起こるであろう『ぶつかり合い』や『空回り』などトラブルへの動きを見極めながらそれらをうまく活用したい。具体的には、教師側からの語りやリーダーとしての思いの訴え、一人ひとりからの決意やみんなへの期待などを共有しあう場の設定が必要と考えている。また、男子リーダーの生み出し・育成に向け、

いくつかの部門を設定して複数のリーダー構成にし、自信を持って活動できるよう事前打ち合わせを綿密に行っていきたい。自主性やサポーターシップを育てるために『リーダー指示・教師サポート』体制を粘り強く進めていく必要があると考えている。

## 5. 本時の展開

ここまでに部門を複数設定し、男女それぞれのリーダーを複数名生み出し、各部門ごとリーダーを中心に計画づくりを進めてきた。途中リーダー間のトラブルがあり、リーダー会議を持ってそれぞれの役割や協力体制・今後の方向性などを再度確認した。リーダーシップという点では、まだまだ課題が多い。また今までを振り返り、反省内容をもとに個人目標づくりを行っている。

生徒の活動	教師のかかわり
<p><b>それぞれの目標やみんなへの思いを出し合おう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机いすを下げ、輪になって座る</li> <li>・先日書いた個人目標をもとに、一人ひとりみんなの前で発表する</li> </ul> <p>※発表は立って行い、みんなは発表後にその頑張りをたたえ、拍手をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最後にリーダーは学級の思いや一中祭への学級目標を発表する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒との思いを共有するため、同じ輪に入る</li> <li>・最初にこの活動の趣旨を説明し担任としての思いを語る</li> </ul> <p>※生徒に『今は真剣に聴く場面』という雰囲気を感じさせたい</p> <p>※『仲間のお話をしっかり聴く』ことは『仲間を大切にすること』である。再確認したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最後はリーダーに振り、学級の向かうべき方向をひとつにしたい</li> </ul>
<p><b>合唱やYOSAKOI活動に取り組もう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱リーダーを中心に、合唱練習を進める</li> <li>・YOSAKOIリーダーを中心に、YOSAKOI練習を進める</li> <li>・各リーダーが今日の活動の反省を発表する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各リーダーがみんなに伝わる指示をテンポよくできるよう援助する</li> <li>・各リーダーからの指示に従い、すばやく行動できるよう援助する</li> <li>・生徒の自主的活動となるように配慮し、できるだけ教師からの指示は避け、生徒と共に活動する</li> </ul>

## 6. 成果と課題

男子リーダーを立てることができたこと、そしてみんなの前で個々の目標やみんなへの期待を全員が発表し、それを聞こうとする雰囲気を作ることができたのは成果といえる。ただし、個々の目標をより具体的に、より高いものにするため『目的意識』をどう持たせていくかが今後の課題となる。また活動単位として、小集団（グループ）活動を積極的に入れ、より意図的に、より組織的に、より計画的に授業作りを進めていく必要がある。